

# バリアフリーチェック(モエレ沼公園硬式野球場)実施結果概要

資料5

<実施日時> 令和3年3月11日

<実施方法> 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、書面により実施

<参加者> 14名(身体障害者福祉協会・老人クラブ連合会・福祉のまちづくり推進会議委員)

<事業工程の段階> 基本設計段階

<モエレ沼公園硬式野球場>

現在の軟式野球場を硬式野球場へ改修し、令和6年度(2024)年度に供用開始予定。  
2階建てであり、1階選手・運営関係者が使用し、2階は屋外観客スタンド(約4,000席)となる。

設備		意見(一部要約)	考え方(一部要約)
1	トイレ	多目的トイレはありますが、一般用のトイレはあるか。	一般用トイレは、1階の1塁側と3塁側に男女各1か所、2階の各所にございます。
2	トイレ	車いす利用可能ブース内に手洗い器がほしい。カテゴリー利用者など、ブース内で手を洗いたい。	予算やスペースを踏まえて、実施設計の中で検討いたします。
3	トイレ	トイレが遠い、使いにくいというのは障がい者だけでなく、高齢者にとっても不便である。少しでもスムーズに移動ができるようになってほしいと思う。	トイレの位置や設備に関しましては、バリアフリーチェックでいただいたご意見を踏まえて、検討いたします。
4	トイレ	国土交通省のガイドラインでは、便所は多機能トイレのみを設けることは避けて個別機能を備えたトイレを分散配置する様に示している。オストメイト用や乳幼児連れ利用者用のトイレの設置も可能な範囲で検討してはどうか。	オストメイト用のトイレは、スペースの関係上、多目的トイレに設置する計画としています。乳幼児連れ利用者用の分散配置については、実施設計で検討いたします。
5	トイレ	車いす使用者が利用できるトイレのうち1ヶ所以上に大型ベッド(ユニバーサルベッド)設備が必要になるかと思う。	ご意見を踏まえ、実施設計の中で検討いたします。
6	トイレ	多目的トイレについては左右からアクセスできるよう配慮があるが、車いす対応トイレについても配慮が必要と思う。	
7	階段	階段の手すりを二段手すりにしてほしい。	階段手すりは、二段手すりを設置する形で検討いたします。
8	通路	エレベーターを降りてから車いす席までの勾配が気になる。	エレベーターホールと通路は段差が無く、通路から車いす席までは、1/17(約6%)の勾配があります。少しでも緩く出来ないか実施設計で検討いたします。
9	エレベーター	エレベーターの内外共に、各階案内(映像、アナウンス)があると、わかりやすく助かります。	エレベーターの仕様については、ご意見も踏まえ今後検討いたします。
10	エレベーター	球場の規模が紙面だけではイメージがつかないが、エレベーターが1基と言うのは少ないと感じる。	エレベーターの数は、予算やスペースなどから、1基となります。
11	エレベーター	1階エレベーター入口が外壁面からとなっているが、1階の多目的トイレ利用時、グラウンドに出る時など、一度屋外に出てから会場内に入る移動経路は不便。風除室または通路面から入るようにはできないか。	札幌市建築基準法施行条例の防火上の観点から、運営エリアと観客エリアを区画する必要があるため、観客が利用するエレベーターを外壁面とする計画としております。
12	エレベーター	エレベーターの乗り降りは1階と2階で同一方向となっていますが、エレベーターには、車いすの方と一緒に年寄りや体の不自由な方等が乗る場合があると思うので、入った方向から向きを変えずに出られる方が良いのではないかと。	1階と2階の入口が反対になっているエレベーターは高額であることや、さらに、同一方向に入口があるエレベーターよりも1階、または2階に大きなエレベーターホールのスペースを確保する必要があるため、対応が困難です。
13	エレベーター	エレベーターの事故を見聞きするたびに、調整・点検の大切さを強く感じる。設置後のアフターケアをしっかりとってほしい。	エレベーターの設置後の点検に関しましては、建築基準法に基づき、定期的の実施いたします。

設備		意見(一部要約)	考え方(一部要約)
14	駐車場	障害者専用駐車場のうち、球場に一番近い駐車場は、2台としているが、もう少し台数を増やしてもらいたい。公園全体で32台となっているので、それぞれ8台駐めるようにできないだろうか。	ご意見も踏まえ今後検討いたします。
15	駐車場	建設地に一番近い駐車場の一般車両の駐車台数は。野球場の車いす席が41席あるのに、近くに2台しか駐車できないのは不便。他3か所からの移動距離が長いので、もっと増やす必要があると考える。	
16	観覧席	車いす席スペースは3か所に考えておられるようですが、他の障害者専用席はあるか。	車いす席以外の他の障がい者専用席は、今のところ考えておりませんが、安全に観戦できるよう、ハード(建物)とソフト(運用)の両面で対応を検討いたします。
17	観覧席	以前に札幌ドームで野球観戦をした時に、ファウルボールが隣にいた盲ろうの仲間の腕に当たり、青あざになった。肢体障がい者も含め、安全に観戦できるように配慮をお願いしたい。	
18	観覧席	乳幼児連れ利用者、知的障害者、発達障害者、精神障害者等の多様な利用者に配慮した「区画された観覧席」は設置されないのでしょうか。	
19	観覧席	いろいろな障がい者が、選手の見線で観戦できるよう、個室のスペースを1階に設けてほしい。世界の大きなスタジアムでは、そういう流れになっている。一般のお客さんに迷惑をかけてしまうことを気にする親御さんに配慮して小さいスペースでもいいので設置してほしい。	札幌市建築基準法施行条例の安全上の観点から、火災時において安全に避難ができるように、観覧席を開放空間とし、蓄煙しない計画としているため、対応が困難です。
20	観覧席	何か起きた際も避難しやすいのは1階だと思います。障がい者、または高齢者の方々が1階で安心して安全に観戦できると最高と思いました。	予算と建物の規模により、1階を管理エリアとし、不特定で多数の方が利用する観客エリアは、火災が発生した場合に煙に巻き込まれることがない2階(屋外)に集約することで、安全を確保する計画としています。
21	観覧席	車いす席の配置については、多目的トイレや車いす利用可能ブースとの位置関係も考慮しつつ、なるべく分散させて配置し、車いす使用者が選べる様に配慮する方が望ましいと思う。	ご意見を踏まえ、実施設計の中で検討いたします。
22	その他	聴覚障害者(ろう者・難聴者)に対する、文字情報や大型スクリーンに字幕がつく設備があると良い。	文字情報や字幕は、実施設計で検討いたします。
23	その他	高齢の運営関係役員などが車いすを使用する場合や、観客が急病等で車いすやストレッチャーなどを使用する場合も考えられる。従って、1階についても例えばアクセスが考えられる部屋の出入口は引戸を用いる、段差を解消するなど、車いす使用者の利用をある程度想定した対応を検討してはどうか。	ご意見を踏まえ、実施設計の中で検討いたします。
24	その他	授乳スペース、おむつ替えができるスペースや、ベビーカー置場などは設置しないのか。	ご意見を踏まえ、実施設計の中で検討いたします。
25	その他	避難階以外の階に車いす席を設けるので、火災時における車いす使用者の避難区画や一時退避スペースが必要になるかと思えます。	札幌市建築基準法施行条例の防火上の観点から1階運営エリアと2階観客エリアで区画し、車いす使用者を含め安全に避難するための時間を確保する計画としております。また、2階観客エリアが屋外のため、一時退避スペースの役割を果たすと考えております。